

全国そろばん「成果を発揮」

磐田の児童生徒、市長に意気込み



暗算の腕前を披露する（左から）松下紗也さん、伊藤倫さん、氏原翔さん＝磐田市役所で

そろばん日本一を競う「そろばんグランプリジャパン2018」（二十二日、兵庫県）に出場する日本珠算連盟磐田支部の児童生徒三人が二十日、磐田市役所を訪ね、渡部修市長に意気込みを語った。

出場するのは、ジュニア部門の松下紗也さん（磐田西小六年）と伊藤倫さん（磐田南小六年）、スクール部門の氏原翔さん（磐田南高一年）。それぞれ県大会の各部門で二位以内に入り、全国大会出場を決めた。大会には全国から約三百人が出場し、掛け算や見取暗算などで競う。

三人は、渡部市長の前で暗算のデモンストレーションを披露し、「全国大会では練習の成果を発揮したい」と声をそろえた。

（夏目貴史）